

市内施設の秋季視察を実施

市議会総務経済委員会は9月30日午前8時30分から各施設を視察しました。

最初に、浄化センター内を視察し担当者から各家庭などから出される汚水は「沈砂池、最初沈殿池、エアレーション(最初沈殿池から送られてきた下水に空気を吹き込み、汚れを微生物に分解させる装置)最終沈殿池を経て、うわ水を塩素滅菌して海に放流されるとの説明を受けました。



浄化センターの機器

続いてスラッジセンターに行き、9月議会で議決した下水道処理で発生するバイオガスを利用した発電事業についても説明を受けました。現在は消化槽の加熱用エネルギーとして約20%利用していますが80%は焼却しています。バイオガス発電化により53万9千

kw発電され約150世帯分の発電となります。



第2水源地で試飲する議員

次に、網走の水源地である大空町東藻琴山園にある第2水源地を視察、コンコンと湧き出る水を試飲し改めて水の有り難さと環境保護について実感しました。その後、桂町浄水場を視察し、最後に明治廃棄物処理場の建設現場を視察しました。いまのところ順調に作業が進んでいるとの説明がありました。



新明治処分場



ヒマラヤトラノオ

松浦奮戦メロ

9月は、6日から議会が始まり27日に閉会となりましたが、議会が始まり議会が終わったという感があります。

補正予算の審査や一般質問の頃は暑さが残っていて汗ばむ日が続いていましたが、後半の決算審査特別委員会が終わる頃は陽が短くなり、朝夕の気温もグリーンと下がり肌寒さを感じるようになっていました。

議会が終わってホットしていたら10月になって、すっか

り秋になってしまいました。

さて、日本共産党の大会が1月に行うことが決まりました。市民の皆さんの期待に応えられる大きな党を今こそ作らなければと決意しています。

安倍政権を一日も早く終わらせるため、安保法制、暮らし、憲法、TPP、自衛隊の南スーダンからの撤退などの活動で、市民のみなさんと力を合わせて頑張ります。



街・スポットライト

マスメディアが真正面から報じようとしない沖縄の現実。基地軽減どころか進化する基地建設を強行していきます。

今回「平和運動フォーラム網走連絡会」が企画した映画上映会は、時期にかなった素晴らしいものです。1人でも多くの人に見てもらいたいと思います。

上映会のお知らせ

沖縄で吹き荒れる現実!

-沖縄は再び戦場になった-

「戦場むしり」

(いくさばぬ どうどうみ)

辺野古沖新基地建設のために今、

何が起きているのか?

日時 2016年10月26日 18時上映開始

場所 エコセンター2階大会議室

主催 平和運動フォーラム網走連絡会

入場無料

流水

▼参議院選挙終了後3ヶ月を迎えた。投票までを振り返ってみた。事務所の電話器は、熱いおもいを込め、お願いコールで前日の午後7時までなり続けた。▼お

礼の電話は、声をかけお願いをした方・まだ迷った方にも、感謝を述べた。▼「伸びましたねえ」、「選挙区にはできなかったが、比例区は入れましたよ」、「比例はいつも入れているよ」、「選挙のたびに伸びてね」、「時間はかかるが、暮らしよ日々が来ることを願って頑張りますよ」、「議席が増え、小さな声や弱い立場のことが、届きますね」、「ご丁寧にありがとうございます」、「ご苦労様でした」と、ねぎらいの言葉があり励まされた。そして、「戦争反対しているのに、進めるほうの議席が多いということ、は、どうなのでしょうね?」、「迷って白紙で投票した」という方の気持ちも、伺うことができた。▼笑顔はじける岩渕友さんの当選!森さんの願いも国会で述べてくれるだろう。▼今、テレビは国会中継。多数の議席を得た安倍政権、憲法の改悪を前面に、「海上保安庁、警察、自衛隊の皆さんが任務に当たり、心から敬意を!」と、拍手をする映像。オートファジーの受賞に各放送局が放映している中、首相の顔が出てきたNHKだけだった。(て)